<令和5年度に実施した人権啓発活動>

○ 多摩東人権啓発活動ネットワーク協議会

事業名	事業の概要
第30回こどもたちからの人権 メッセージ発表会(三鷹市)	<目的>次代を担う小学生が、人権メッセージを書くことを通じて人権尊重の重要性・必要性について理解を深めるとともに、代表児童が人権メッセージを発表することによって、地域住民等の人権意識の高揚を図り、こどもたち自身にも人権感覚を身につけてもらうことを目的とした活動 <実施日時>令和5年9月9日(土)午後1時30分~午後4時00分 <場所>三鷹市公会堂 光のホール <内容>東京都多摩東地区13市の小学校4~6年生約2,400名が人権メッセージを作成し、その中から選ばれた各市の代表者(計30名)が人権メッセージを発表した。
講演と演奏の集い(清瀬市)	<目的>人権尊重思想の普及高揚を図る地域人権啓発活動を実施することにより、広く市民の人権問題に関する理解を深め、基本的人権の擁護に資することを目的とした活動 <実施日時>令和5年11月11日(土)午後1時30分~午後4時00分 <場所>清瀬けやきホール <内容>講演:「壊されゆく子どもたち-夜回り先生、いのちの授業-」(講師:水谷修) 演奏:清瀬中学校筝曲部、清瀬第五中学校吹奏楽部参加者数:262名
「人権の花」運動	<目的>花の種子などをこどもたちが協力して育てることを通じ、生命の尊さを実感する中で豊かな心を育み、優しさと思いやりの心を体得することを目的とした活動 <実施校>東京都多摩東地区13市の小学校32校(参加児童:1,491名)で実施した。 <参考>活動記録を収録した冊子「『人権の花』運動のとりくみ」を作成し、実施校及び関係各署に配布した。